

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の入れ替わり、異動など、慢性的な人員不足の状況が続いており、ミーティングや研修の時間の捻出すら厳しい時もある。介護技術や知識、認知症ケアの質という観点から見て、職員間の意識の統一、ホームとして安定した支援・ケアを提供できているのか、反省すべき点も多々あると考えます。	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい職員の募集、人材獲得に向けた取り組みの継続 ・現職員の離職防止、定着のためにも、不安や疑問点を解消し、助け合いながら自信を持って仕事を続けていってもらえるような環境、雰囲気作りを皆で意識して取り組む。こまめな声かけ、面談の実施。 ・シフト作成の段階で、ミーティング・研修の時間確保の調整を行い、確実に実行する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・求人活動の継続、自社の就業相談会への参加、初任者研修の受講者への働きかけ、ポスティングや折込みの活用、職員からの紹介などを通じ、新規職員の獲得努力を続ける。 ・職場の雰囲気作り、業務や人間関係などを気軽に相談、意見を言い合える環境を念頭に、管理者・リーダーを中心に面談を積極的に行い、職場環境の改善に努めて参ります。 ・ミーティング及び年間の職員研修の計画を立て、確実に実施できるようにし、研修の内容、担当等も前もって決めていけるようにする。 	12ヶ月
2		コロナ禍において、外出や家人様との面会、外部からのボランティアの来苑など、以前は当たり前に行っていたことが制限されるなかで、オンラインや対応の工夫等で試行錯誤してきたが、不十分な所もあり、利用者様のストレス、認知機能の低下の一因となっていないか不安である。	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の新型コロナウイルス感染の影響の動向によって対応が変わってくる面もあるかと思うが、現状は、現行の感染症対策を継続しつつ、散歩やちょっとした買い物など、利用者様との外出の機会は設けていきたい。 ・家人様にもご理解、ご協力を頂きつつ、オンラインの活用、対策を行った上で、玄関先での一時的な対面等、実施していきます。 ・室内で取り組めるレクリエーションの企画、実行を引続き行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナに関する、最新の情報、会社の方針を常に踏まえ、適宜対応が取れるよう体制を整えておく。 ・マスク、フェイスシールド等の着用、手指の消毒、手洗い、うがいの確実な実行等の感染症対策を行った上で、外気浴や近隣の散歩等は続けていく。 ・ラジオ体操や嚙下、指先の体操等の運動レク、各種脳トレ、洗濯や調理、掃除等の日常生活レク、毎月のイベントなど職員が様々なアイデアを出し合い、企画・協力して実行可能なものを行っていく。 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。